


C 農薬のラベル表示と 農薬についての情報について


「ラベル表示事項」

農薬のラベルには、その農薬の固有の性質、性状のほか、登録申請時に提出される薬効、農作物への薬害試験、安全性に関する試験成績などをもとに、使用者、作物、農産物、環境などへの影響を配慮した必要不可欠な使用上の注意事項が記されている（表1）。

さらに、安全上、特に注意を必要とする農薬には「注意喚起マーク」が表示されている。

注意・警告マーク (社) 日本植物防疫協会農薬概説2005年版より

例  **効果・薬害等の注意**

例  **安全使用上の注意**

誤って使用すると人が死亡または重傷を負う可能性が予測される場合に警告表示として記載「安全使用上の注意」

例  **警告** 本剤は**医薬用外毒物**につき取扱いに十分注意する

行為の強制マーク

絵表示マークと注意事項の例



マスク着用

散布時は、農薬用マスク（防護マスク）を着用する。



メガネ着用

散布液調製時には、保護メガネを着用し、薬液が眼に入らぬように注意する。



手袋着用

散布時は、不浸透性手袋を着用する。



防除衣着用

散布時は、不浸透性防除衣を着用する。



厳重保管

必ず農薬保管庫（箱）に入れ、鍵をかけて保管する。



その他、行為の強制を喚起する事項の場合

その際は、記号の下又は近くに意味する文字を入れる。

行為の禁止マーク

注意（警告を含む）事項を記載した文章の頭に表示する。

色は赤、絵は黒（又は文字使用色）

絵表示マークと注意事項の例



河川流出禁止（魚介類注意）

河川、湖沼、海域、養殖池に飛散・流入する恐れのある場所では使用しない。



桑園付近使用禁止（カイコ注意）

蚕に長期間毒性があるので、付近に桑園があるところでは使用しない。



かぶれる人使用禁止（カブレ注意）

かぶれやすい人は散布作業はしない。施用した作物などに触れない。



蜂巣箱への散布禁止

ミツバチに対して毒性が強いのでミツバチ及び巣箱に絶対にかからぬよう散布前に養蜂業者と安全対策を十分協議する。



施設内使用禁止

ハウス内や煙霧のこもりやすい場所では使用しない。



飲めませんまたは飲用禁止

飲料用包装と酷似する容器に記載。

表 1 ラベル表示事項

| 表示事項 | 表示内容 | 備考 |
|----------------------------------|--|--|
| 登録番号 | 農林水産省に登録されている番号 | 登録番号のないものは農薬として使用・販売できない。 |
| 適用類別の表示 | 殺虫剤、殺菌剤、除草剤などの用途を示す | これを見誤ると、効果がなかったり、農作物を枯らす事故につながることもある。 |
| 名称及び種類 | 商品名、種類名(有効成分一般名と剤型)を示す。 | 種類名が同じでも商品名の異なるものがある。 |
| 毒物、劇物の表示 | 医薬用外毒物 赤地に白抜き文字で表示 医薬用外劇物 白地に赤文字で表示 | 毒物、劇物に該当する農薬の購入に当たっては、法令に従い譲渡書に記入捺印する。また、取扱いに注意する。 |
| 危険物の表示 | 危険物に該当する農薬は、 <u>第2石油類・火気厳禁</u> など、消防法による表示 | この表示がある農薬の保管場所は火気厳禁である。指定数量以上の貯蔵は、危険物倉庫に貯蔵する。 |
| 指定農薬の表示 | 水質汚濁性農薬に指定されている農薬を示す | 水質汚濁性農薬の使用は、都道府県知事の許可が必要な場合もある。 |
| 成分 | 有効成分の化学名と含有量、その他成分と含有量を通常は含有比率(%)で示す | 例 00ホスフェート・・・・・・30.0% 有機溶媒、乳化剤等・・・・70.0% |
| 性状 | 製剤の物理的・化学的性状。色調、形状などを示す。 | 例 類白色粉末45μm以下 等 |
| 内容量 | 包装の内容量を、重量または容量で示す | 例 3kg入 50ml入り 等 |
| 以下の項目は、適用病害虫(雑草)名と使用方法として表組で示される | | |
| 作物名・適用場所 | 使用できる作物名を示す 除草剤の一部では、使用できる場所を示す | 記載以外の作物には使用しない。 |
| 適用病害虫名 | 有効な病害虫、雑草名などを示す。 | (幼虫)など、有効な生育ステージを示す場合がある。 |
| 希釈倍数、散布液量 使用量 | 薬効、薬害等から使用する際の希釈倍数・散布液量、使用量を示す。 | 通常希釈倍数又は10a当たり使用量で表示される。表示以上の濃度・量で使用すると薬害の原因となったり、収穫物の残留基準を超える恐れがある。 |
| 使用時期 総使用回数 | 収穫物への残留農薬基準を超えないよう使用できる収穫前日数と総使用回数を示す | 除草剤等で効果や薬害面から使用時期が制約される場合は、実際に使用できる時期が表示される。 |
| 使用方法 | 散布、かん注等の使い方を示す | 表の外に記載されることもある。 |
| 効果・薬害等の注意 | 効果、薬害などの面から使用上の注意事項を示す | この部分を見落とすと、効果不足や薬害を引き起こすことがある。 |
| 安全使用上の注意 | 着用すべき防護具、蚕、魚介類などの注意、輸送、保管・廃棄上の注意、毒物・劇物では解毒法などを示す | 特に注意を要する事項は、注意喚起マークが表示される。 |
| 最終有効年月 | 品質を保証する期限を示す | 容器に巻き付けた長尺ラベルでは、裏面を見落とさぬようにする。 |
| 製造場、住所 | 製造会社名、製造場と住所を示す | |
| その他の表示 | ロット番号などが表示される | |